

AUTO-ID & COMMUNICATION EXPO
第19回 自動認識総合展大阪

新型コロナウイルス感染症対策

本展感染症対策と
拡大防止のためのガイドライン

AUTO-ID & COMMUN⚡CATION EXPO
第19回 自動認識総合展大阪

1.本展にて行う感染症対策

1.本展にて行う感染症対策

本対策は、一般社団法人日本自動認識システム協会が展示会主催として新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マイドームおおさかの「感染症防止対策についての対策・ガイドライン」ならびに一般社団法人日本展示会協会「感染拡大予防ガイドライン」に則り定めた対応指針である。

また、このガイドラインは感染症を100%防ぐ対策で使われるものではなく、主催者、出展社、来場者、その他全ての関係者が感染を防ぐために守るべき事項について記載されたものである。

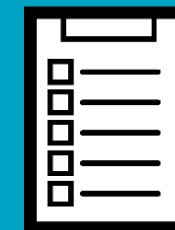
政府対策本部が定める最大収容定員の管理

政府対策本部の基本的対処方針にて定められた最大収容定員を超えないよう、会場入口と出口を分け入場数と退場数を管理し、展示会場内の滞留人数を常時計測いたします。開催当日、最大収容者数を超えた場合は、入場制限を実施し、入場待機者は屋外にて物理的距離を保ちお待ちいただきます。

密にならないようガイドラインに従った入場制限を行います。



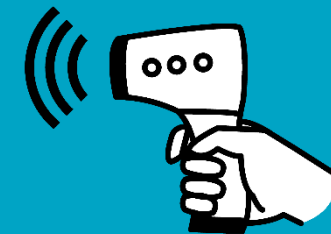
来場者は追跡調査ができるよう連絡先の登録をお願いします。



37.5度以上の発熱や咳などの風邪の症状など新型コロナウイルス感染疑いがある方のアテンド・来場自粛、入場制限の周知

展示会ホームページ、展示会招待状、メールマガジンなどでの事前周知及び当日の看板にて周知します。

全参加者にサーモグラフィー等による体温測定を実施



来場者、関係者へのマスク着用の周知

展示会ホームページ、展示会招待状、メールマガジンなどでの事前周知及び当日の看板にて周知する。また、当日はマスク未着用の方の為、マスク配布窓口を設置する。

出展者、関係者、スタッフもマスク着用を義務付け適切に対応に当たる。

全参加者へマスク着用を徹底



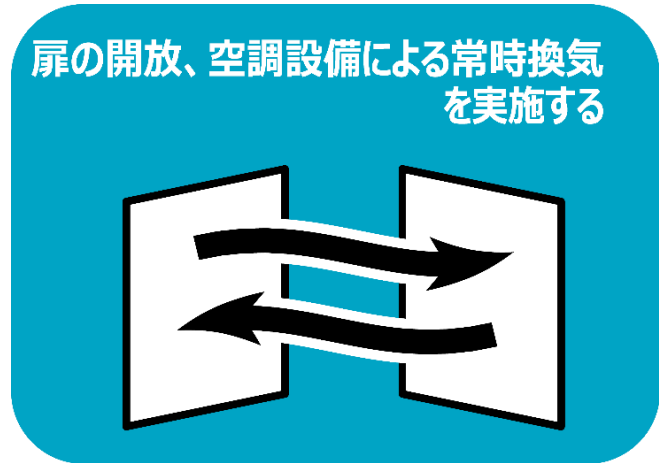
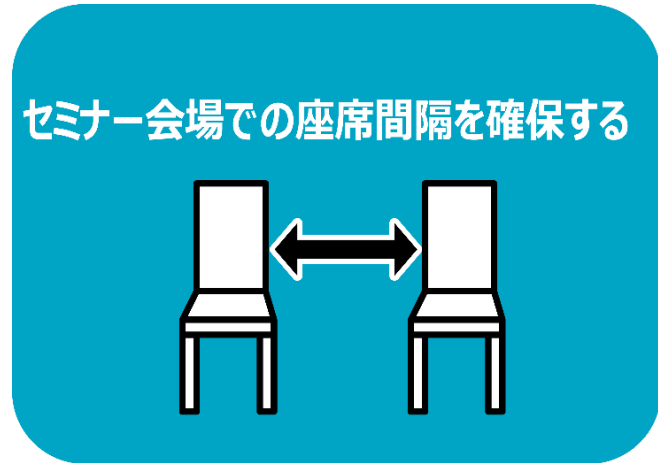
各所の定期的な消毒実施

会場共有部分の定期的な消毒を行う。
会場内の諸室、セミナー会場、休憩所
などは主催者にて定期的に消毒を行う。
また会場出入口には手指消毒液を配
置し、手指消毒の励行します。



ソーシャルディスタンス保持と飛沫防止、定期的な換気の実施

受付ではソーシャルディスタンスを確保してお並びいただき、飛沫防止アクリル板等を設置します。
会場内外セミナーは席数を減らし、講演者前には飛沫防止としてアクリル板等を設置し開催します。
搬入シャッターの一部開放など換気に努めます。また、セミナー会場も定期的な換気を行います。



対人対応の少ない来場事前登録を準備します

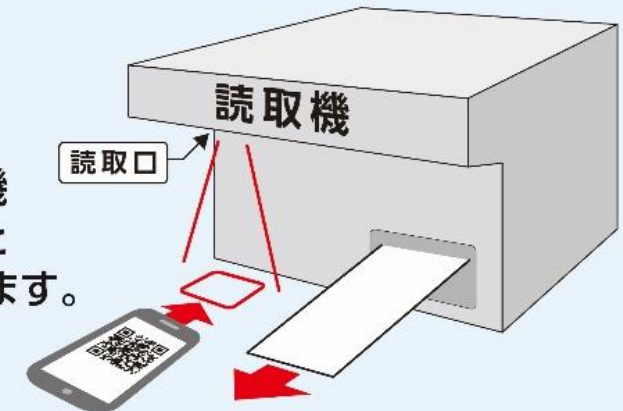
1

登録後にお送りするメールのプリントアウトもしくはスマートフォンで開き、QRコードをご確認ください。



2

展示会場入口前のQRコード読み取り機で正しく読み取ると入場証が出力されます。



新型コロナウイルス対応推奨サービスへの登録を促進します

来場者、出展者、関係者に以下のサービス、アプリへの登録を促進します。

- ・厚生労働省新型コロナウイルス接触確認アプリ「略称（COCOA）」
- ・大阪府の「コロナ追跡システム」
展示会場にQRコード掲示があります